



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集/NPO法人目黒体育協会
発行日/平成27年7月25日

「 みんなでつくろう体育協会 生きがいと健康の輪 」

平成27年度 NPO法人目黒体育協会通常総会 開催

平成27年度NPO法人目黒体育協会の通常総会が4月23日、中央体育館会議室に於いて、正会員38名中37名の出席のもと開催されました。

総会冒頭、目黒区文化・スポーツ部を代表して上田部長からご挨拶頂きました。その後、藤岡会長を議長に選出し、議案の審議に入りました。

平成26年度事業報告は諏訪事務局長、収支報告は塩川会計担当副会長、指定管理者事業報告は藤平中央体育館館長より、それぞれ行われました。



採択後、平成27年度事業計画・予算案の提案説明があり、審議を行い承認されました。

最後に和栗副会長の閉会の辞により通常総会は終了となりました。

理事 中村 豊

◎平成27年度開催及び参加事業―区民の競技力向上及び健康づくりの推進に関する事業

一、目黒区体育祭を目黒区とともに主催

- ① 第53回春季大会 平成27年3月～7月
- ② 第53回目黒区体育祭閉会式 碑文谷体育館 6月27日
- ③ 第54回秋季大会 8月～11月
- ④ 第54回目黒区体育祭開会式 中央体育館 9月13日
- ⑤ 第54回冬季大会 12月～28年3月

二、都民体育大会等への選手派遣

- ① 第68回都民体育大会参加 20団体301名
- ② 第69回都民体育大会夏季大会 (水泳・ゴルフ)
- ③ 第69回都民体育大会冬季大会
- ④ 第27回都民スポレクふれあい大会 (スキー・駅伝) 5月～12月
- ⑤ 平成27年度都民生涯スポーツ大会 8月～9月
- ⑥ 第64回全国青年大会 11月

◎東京都・東京都体育協会委託事業

一、ジュニア育成地域推進事業―ジュニアスポーツの普及と競技人口の拡大、オリンピックを視野に入れた競技力向上事業

- 実施団体 10 団体 17 事業
- 二、シニアスポーツ事業
実施団体 5 団体 5 事業

◎顕彰事業

- 一、東京都体育協会表彰
- 二、目黒区政功労者表彰
- 三、目黒区スポーツ表彰
- 四、N P O 法人目黒体育協会特別表彰



◎その他の事業

- 一、目黒区綱引き大会開催 平成27年12月12日
- 二、指導員派遣事業
- 三、新年会 親睦事業

(優秀団体・個人)

第68回都民体育大会春季大会

目黒区代表選手結団式 開催

5月8日に第68回都民大会結団式が、青木区長、都議会議員及び4月に当選を果した目黒区議会議員の方々を迎え開催されました。



団旗を受け取る熊谷団長

熊谷団長への団旗授与の後、参加20団体を代表して、私たちソフトボール連盟が選手宣誓を行いました。



選手宣誓をする白子監督

第68回都民体育大会春季大会開会式

5月10日(日)、本年も東京都体育館において都民体育大会・東京都障害者スポーツ大会合同開会式が開催されました。

選手団の入場行進、昨年優勝した世田谷区(男子)と大田区(女子)による優勝杯の返還等による式典終了後は、東京都体育協会表彰が行わ



お揃いの白いベストで行進

ソフトボール連盟

も昨年30周年を迎え、目黒区の日出学園(中高生)と親睦試合を行いました。試合結果は若い人たちにはかたやいませんでしたが、彼女たちのお母さん、お

れました。

司会はオリンピックの荻原次晴さんと、岩崎恭子さん、ゲストに室伏由佳さん、堂森佳南子さんを迎え、手話ダンスボーカルパフォーマンスグループのハンドサインによる手話を交えた観客との交歓プログラムで、会場は大いに盛り上がりました。また、全選手団による頭上でのボール送り競争もあり、参加型の楽しい開会式となりました。

東京都体育協会表彰受賞者

☆生涯スポーツ功労者

山本 昭治(目黒区バドミントン協会)

☆生涯スポーツ優良団体

目黒区ティーボール連盟(体協推薦)

目黒区少林寺拳法協会(競技団体推薦)



やっとボールが来た！ソレー！

◆メンタルトレーニングセミナー開催

5月27日、ジュニア育成事業の一環として、今年度は慶應義塾大学体育研究所助教でスポーツメンタルトレーニング指導士の永田直也先生をお招きして「メンタルトレーニングセミナー」を開きました。

「メンタルトレーニングセミナー」

を受講して

私は普段テニスを、息子はサッカーを楽しんでいます。試合になると実力が出せなく、ぼやいていたところ、区報で本講座を知り、親子で参加しました。テニスの錦織選手がマイケル・チャンコーチのメンタルサポートで飛躍的に成績を上げたという話題もあり、会場は満席でした。永田講師は話題のスポーツ選手を例にメンタルが強いとはどういうことかにはじまり、メンタルトレーニングとその具体的な実践について、時折ゲームを交えながら時間いっぱい楽しく講義されました。



ゲームの後に永田先生の解説

なかでも息子は目標設定について問題意識をもつてトレーニングする重きに気づき、私は物事をポジティブに受けとめ自分のメンタルをキープする大切さが学べました。優しく解説していただいたのですが、難しい内



ゲームに勝つにはコツがある？

容なので、すべてを理解できたとは言えません。ですが私も息子もそれぞれ得るところがあり、普段のスポーツ活動に取り入れていきたいと思えます。これでサーブが決まるようになれば最高です。



受講者 荻田 弘昭(父)

素良(長男)

第53回目黒区体育祭閉会式
第68回都民体育大会春季大会解団式・表彰式

6月27日(土)、目黒区体育祭閉会式並びに都民大会目黒区代表選手解団式において、目黒区のスポーツ表彰、NPO法人目黒体育協会特別表彰が行われました。



目黒区スポーツ表彰受賞者の方々

前列左：日出高校、中央：全目黒女子
右：不動パイレーツ



平成27年度 目黒区スポーツ表彰 受章者



不動パイレーツ

(目黒区軟式野球連盟学童部)

全目黒(目黒区バレーボール連盟)

日出中学校(女子ソフトボール部)

日出高等学校

(女子ソフトボール部)

矢島 萌音

(日本工業大学駒場中学校)

東京都知事杯争奪

第37回東京都学童軟式野球大会

第68回都民体育大会春季大会

平成26年度

第42回関東中学ソフトボール大会

平成26年度

東京都秋季新人戦大会

2014関東地区

中学生アーチェリー大会

優勝

優勝

優勝

優勝

優勝



NPO 法人目黒体育協会
特別表彰【団体】

- ◇目黒区軟式野球連盟学童部
(不動パイレーツ5年生以下チーム)
東京新聞杯争奪第32回東京都
学童軟式野球大会新人戦 優勝
- ◇目黒区バレーボール連盟(全目黒男子)
第63回全国青年大会 優勝
- ◇目黒区バレーボール連盟(全目黒女子)
第63回全国青年大会 優勝
- ◇目黒区卓球連盟(女子)
第68回都民体育大会 準優勝

NPO 法人目黒体育協会
特別表彰【個人】

- ◇足立 健太(陸上競技)
第68回都民体育大会 三段跳び 第三位
- ◇太田 裕子(卓球)
平成26年度全日本卓球選手権大会
(マスターズの部)
女子ハイシックスステイ 第二位
- ◇土屋 慶子(卓球)
平成26年度全日本卓球選手権大会
(マスターズの部)
女子ハイセブンティ 第三位
- ◇西條 カツエ(卓球)
第67回東京卓球選手権大会
女子ハイセブンティ 第二位
- ◇石田 桃子(弓道)
第69回国民体育大会
弓道成年女子 遠的 第二位

NPO 法人目黒体育協会
特別表彰【個人】

- ◇峯岸 康史(バドミントン)
第31回全日本シニア選手権大会
45歳以上混合ダブルス 第二位
- ◇吉永 正太郎(バドミントン)
平成26年度東京都ダブルス選手権大会
男子30歳以上の部 第三位
- ◇国島 正義(バドミントン)
平成26年度東京都ダブルス選手権大会
男子30歳以上の部 第三位
- ◇津場 恭平(ライフル射撃)
第69回国民体育大会
50mライフル三姿勢 第二位
- ◇村井 和正(ライフル射撃)
平成26年度東京都選手権大会
10m A P 60 M W 第一位
- ◇猶村 洋(ライフル射撃)
平成27年度東京都春季大会兼国体予選会
10m A P 60 M W 第一位
- ◇小笠原 利幸(ライフル射撃)
第68回都民体育大会
10m A R P 60 M W 第二位
- ◇安田 周左(ライフル射撃)
第68回都民体育大会
10m A P 60 M W 第二位
- ◇大関 梢(ライフル射撃)
第68回国民体育大会
10m A R S 60 M W 第三位

【第68回都民体育大会を終えて】

優勝を決めた瞬間「やっと取れた」という思いでした。12年ぶりに都民体育大会でバレーボール女子は優勝を果たしました。それはまた、私が監督になって初めての経験でもあり、思い返せば長い月日がかかったことになりました。

この大会の優勝を目指し、何人もの選手がその夢を実現することなく新しい選手へ希望を託してきました。ここ数年は決勝まではいくものの、同じ相手に何度も敗れ、選手はもちろん、スタッフも応援してくれる方々もまた勝てなかったという思いであつたことも事実です。それでも都民体育大会で優勝したいという夢に向け、日々の練習を重ね、絶対勝てるはずと信じてきた年数として12年はとても長かったです。しかし、目黒区、連盟、チーム、応援団の方々のおめでとうの言葉に月日の長さを忘れさせる喜びがありました。目標があるから頑張れる、また次を目指す人が育っていくと思っています。目標は連覇。しかし闘いはとても厳しいものになると思いますが、また優勝旗を持って帰って来たいという気持ちを胸に頑張りたいと思います。



優勝旗と一緒に全目黒男子・女子

全目黒女子監督 佃 美恵子

『第69回国民体育大会に出場して』

私は昨年の長崎国体に東京都代表として出場し、成績は近的が6位、遠的が2位でした。

「近的(きんてき)」「遠的(えんてき)」とは弓道競技の中の種目名です。一般的に知られているのは近的で、

28m先にある直径36cmの的を狙います。それに対し遠的

は的までの距離が60m、的の直径は1mです。

国体では地区ブロック予選を勝ち抜いた都道府県が3人1チームを組み、近的は的にあつた合計的中数で、遠的は色分けされた得点制の的を用いて合計点数で競います。どちらも1人が引く矢は4本、合計12本で勝負です。たった1本外しただけで負けるかもしれない近的、最後の1本で逆転の可能性もある遠的。それぞれ違う緊張感の中で、

全国レベルのチームと

戦えたことは大変貴重な経験になりました。

国体が終わってから色々な方におめでとう声をかけて頂き、大変嬉しいです。しかし、あと少しのところまで優勝を逃した悔しさの方が心に強く残りました。試合で勝つには、まず自分自身に勝たなければなりません。中(あて)たいという欲



賞状を受ける石田さん

を抑えて平常心を保ち、正しい射(弓を引く動作、働き)で引くことが重要です。チームの仲間や応援して下さる方のためにも、今一度自分と向き合い、稽古に励みたいと思います。

目黒区弓道連盟 石田 桃子

【第68回都民体育大会

目黒区代表選手として】

ライフル射撃選手にとって都民体育大会は特別なものである。個人成績によってチームの順位が決まるため、自分との戦いに勝ち他者にも勝利する事が求められる。しかし過剰な欲求は射撃に悪影響となって現れる、無心で標的に向かい磨いた自己の技術を発揮する事が難しい試合なのである。

都合で一年間の練習

ブランク、さらに長年使い慣れた銃からワルサーLP400カーボンへと変更した中での初試合となった。試合開始、初弾から中盤、照準映像に忠実に弾丸を叩き込むことが出来て好感触、後半精神力と体力が落ちて来てやや苦戦するも、新型反動軽減装置の威力なのか完璧な射撃とは言えない状態でも点数はさほど悪くない、60発600点中目標の550点に一点足りない549点で終了、都民大会では高得点



ライフル射撃協会の皆さん

と言える成績で個人2位を得る事が出来た。他の種目、伏射、立射の選手達も魂のこもった射撃を見せ、それぞれ2位3位の好成績を叩き出し、結果総合4位!

監督以下チーム一丸となって目黒区の名誉を勝ち取った戦いに参加出来た事を大変誇りに思う。

目黒区ライフル射撃協会 安田 周左

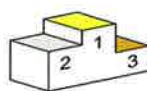
『東京五輪へ向けて』

射撃とは高校時代の平成22年に出会いました。一昨年の東京国体のために新しく設置された射撃部でのゼロからの出発でした。目黒区ライフル射撃協会の方々の協力と指導によって、私は様々な大会で入賞し、3年前に目黒区から表彰されました。

大学1年目は学業に忙しく、なかなか練習や大会に行けませんでした。2年生になってからは一念発起し、目黒区立中央体育館での練習や各地へ遠征に出るなど活発に活動しました。3年目となる今年には国体の都代表に選出され、また再び目黒区から表彰していただきました。

あと5年を切った東京五輪への出場を目指してさらに練習に励んでいきます。当面は国体への出場(決定)とナショナルチーム入りを目標として頑張ります。これからもよろしくお願ひします。

目黒区ライフル射撃協会 猶村 洋



2015 目黒区綱引き大会

主催：NPO 法人目黒体育協会・目黒区スポーツ推進委員協議会

共催：目黒区

主管：NPO 法人目黒体育協会、目黒区立中央体育館

日時：平成27年12月12日(土) 午前10時～午後3時

会場：目黒区立中央体育館競技場

参加資格：小学生以上の目黒区在住・在勤・在学者

NPO 法人目黒体育協会加盟団体に登録している者

- 種別： ①小学生低学年の部 ②小学生高学年の部
 ③中学生の部 ④高校生以上一般の部
 ⑤50歳以上シニアの部 ⑥スポーツ少年団の部

※いずれも男女混合も可

試合形式：8人の団体戦、各種別とも1試合3本勝負、2先勝したチームの勝ち

チーム編成：監督1名、選手10以内で登録

※監督が選手を兼ねる場合は選手にも登録

参加費：50円/1人(傷害保険料)

持ち物：運動できる服装、室内シューズ、タオル等

※各種別とも入賞は3位までとする。参加者全員に参加賞あり

◎詳細はNPO 法人目黒体育協会にお問い合わせください。 TEL：03-5722-8088



気仙沼復興支援の報告



本年5月5日の子どもの日における気仙沼物産展では、体協加盟団体の皆様から多くのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また昨年の「東日本震災復興応援チャリティバザー」での義捐金を目黒区の友好都市である気仙沼市の体育協会にお贈りしたところ、左記のようなお礼の手紙と写真が届きました。

◆気仙沼市体育協会からのお礼状(抜粋)

昨年のフリーマーケット時の寄贈に引き続き、本年も気仙沼の物産販売時の寄贈を賜り、誠にありがとうございました。昨年寄贈いただいた支援金を活用させていただき、市総合体育館内のプレイルームにエバーマットを購入させていただきました。東日本大震災以降、市内には、子どもを安心して遊ばせる場所がなくなってしまうことから、プレイルームは貴重な空間となっており、利用する親子が年々増加し、平成26年には年間7680人の方が利用される人気スポットとなっております。



エバーマットで遊ぶ子どもたち

NPO 法人目黒体育協会 賛助会員募集

目黒体育協会では社会体育事業を通し、区民の皆様の健康づくりと青少年の健全育成、また競技力向上等の事業推進のため、広く区民の皆様にご理解をいただき、賛助会員となつていただきますようお願い致しております。青少年またスポーツ選手の健全育成と目黒区の社会体育の発展にご賛同いただける方は、下記体協事務局までご連絡下さい。

《年会費》 ●個人会員 一口 1,000 円
●法人(団体)会員 一口 10,000 円

◇問合せ：NPO 法人目黒体育協会事務局

TEL:03(5722)8088 FAX:03(5734)1032

★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。また今年度下記の団体また個人の方々から、賛助会費を頂きました。厚く御礼申し上げます。

この貴重な財源を青少年から高齢者の方々まで広く区民のスポーツ振興及び健康増進に活用させていただきます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程
お願い申し上げます。

★賛助会員ご芳名

(7月25日現在)

【団体】

目黒区ソフトテニス連盟
目黒区田道ペタンククラブ
目黒区弓道連盟
目黒区剣道連盟
目黒区なぎなた連盟

【個人】

藤岡 直彦 和栗 弘一
塩川 和典 諏訪 誠一郎
(以上目黒体育協会)
高橋 元雄 小林 利行
鈴木 國雄 (以上弓道連盟)
大島 巖 奥野 一郎
渋谷 定男 中村 茂弘
大塚 雅信 (以上釣魚連合会)
松坂 孝司 塚越 美智子
赤城 ゆたか 長澤 良治
上村 美智子 加藤 忠正
(以上剣道連盟)
松岡 一二三 (以上バレーボール連盟)
市島 大二郎 相羽 克純
玉川 進 富士元 昌彦
(以上柔道連盟)

(敬称略 受付順)



●目黒区ゴルフ連盟 新規加入

目黒区ゴルフ連盟は目黒区のゴルフ好きナンバーが集まり平成23年10月に設立しました。平成24年4月には東京都ゴルフ連盟に加盟し、地区予選や各種競技会に選手を派遣しております。

また、目黒区ゴルフ連盟の春・秋の公式大会や懇親コンペ、レッスン会(初心者・ジュニア・シニア・アマゴル等)も行っております。アスリート派、エンジョイ派など様々なゴルフスタイルの方が加入し、楽しむことができます。今後も競技やコンペ・ゴルフイベントを通じて活動範囲を大きく広げていければと存じます。



目黒区ゴルフ連盟の皆さん



ジュニアレッスンの様子

2016年リオデジヤネイロオリンピックからゴルフが正式種目に復活します。より多くの方がゴルフに興味をもち、競技人口が増え、当連盟にも加入して頂けるよう努力して参ります。

更に目黒体育協会の加盟団体として、目黒区民の体力向上・健康維持にも協力させて頂ければと思っておりますので宜しくお願い致します。

目黒区ゴルフ連盟 理事長 栗山 よしじ

●目黒区クレール射撃連盟

終戦後の昭和23年春、当時は米軍の占領下にありながら、クレール射撃も狩猟もスポーツとして理解されました。クレール射撃を取り巻く環境は年々厳しくなると思いますが、何より健康で過ごせることが第一として活動しています。



目黒区クレール射撃連盟の目黒体育協会への加盟は、昭和37年4月1日でした。当連盟は、春・夏の区民大会に参加する他、都民大会、東京都クレール射撃大会に参加して、射撃技術とマナーの向上を期し、努力しています。

大会での成果としては、昭和48年の第26回都民大会で、トラップ・スキートの総合優勝を成しとげた事が挙げられます。

また、当連盟の小島敏男選手は、昭和44年に開催された長崎国体においてスキート射撃100個撃で99個を撃ち、国体新記録で優勝！この99点の記録は現在まで破られていません。

当連盟の指導員は、警察行政に協力し、機会がある都度研修を行い、銃砲の所持保管・管理等の安全指導といった活動も行っています。今後とも銃刀法を順守し、事故のない連盟として活躍して行きたいと思えます。

クレール射撃連盟会長 加藤 重夫

●目黒区軟式野球連盟

目黒区軟式野球連盟は、現在、高橋会長の下一般（1部、2部、3部）40歳以上の成年の部、計87チーム、若者から高齢者まで約1600名が多摩川に集い共に汗を流し、区民大会（春季・秋季）及び都民大会、東京都大会での好成績を目指しています。

昨年、東京都秋季大会において社会人チーム2代表（2部、3部）準優勝、学童においては、全国大会出場というすばらしい成績を収めました。来年度、70周年を迎えるにあたり、更なる飛躍を目指してゆきます。

一方、指導者や選手のケガ予防やストレッチのための講習会を開くなどの企画も考えています。また、役員一同、参加されるみなさまが、より一層楽しめるよう連盟運営に取り組んでいく所存です。

みなさん、身近な仲間でもチームを作り多摩川で試合の汗をかいた後に、ビールでも片手に試合談議に花を咲かせてみませんか。

最後に、今後とも、目黒区体育協会の皆様により一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。



軟式野球連盟 小原 章

強くなるためにまずは目黒体育協会にご相談を

『スポーツ指導員』を派遣します。

- 派遣費用：指導員1名につき1時間2,000円
- 交通費：目黒線西山駅を起点に会場までの往復交通費の実費
※派遣先は区内外を問いません。



詳しくはNPO法人目黒体育協会まで
TEL：03-5722-8088
【受付時間：平日9：00～17：00】

- ★ チームを強くしたい団体に
- ★ 技術の基本を習得したい人に
- ★ 学校での部活指導に
- ★ サークルでの団体指導に
- ★ 個人指導に

お気軽にお問合せください。